

連絡先：物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42361

アドレス：<https://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和6年10月31日

リコール届出番号	5554	リコール開始日	令和6年11月1日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 毛籠 勝弘 問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919		
不具合の部位（部品名）	①② 動力伝達装置（トランスミッション制御コンピュータ）、原動機（エンジン制御コンピュータ） ③ 原動機（エンジン制御コンピュータ）、電気装置（マイルドハイブリッド用バッテリー） ④ 電気装置（ダッシュ・エレクトリカル・サプライユニット）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① マイルドハイブリッド車のトランスミッション制御コンピュータにおいて、クラッチ制御が不適切なため、モータによるEV走行中に停止したエンジンを再始動する際、モータとエンジンを繋ぐクラッチの締結タイミングがずれることがある。そのため、エンジンを再始動するためのピストン停止位置からずれて再始動できないおそれがある。 ② マイルドハイブリッド車のトランスミッション制御コンピュータにおいて、クラッチ制御が不適切なため、エンジンを停止してモータによるEV走行へ切り替わった直後に、停止したエンジンが再始動する際、モータとエンジンを繋ぐクラッチの締結タイミングがずれることがある。そのため、エンジン回転が上昇せず、再始動できないおそれがある。 ③ マイルドハイブリッド車のエンジン制御コンピュータとマイルドハイブリッド用バッテリーにおいて、バッテリー制御が不適切なため、バッテリー内部のセルに電圧差が生じることがある。そのため、そのまま使用を続けると電圧差が大きくなり、エンジン始動時に故障判定してエンジン警告灯が点灯し、メータに「ハイブリッドシステム異常」のメッセージが表示され、モータアシストが停止するおそれがある。有車速アイドルングストップ時に故障判定すると、最悪の場合、エンジンが再始動できずエンストするおそれがある。 ④ ダッシュ・エレクトリカル・サプライユニットにおいて、制御プログラムが不適切なため、起動時の情報処理が終了せず、正常に起動しないことがある。そのため、メータに複数の異常メッセージが表示され、空調やシートベルトリマインダー、360°ビューモニタが機能しないおそれがある。また、エンジン警告灯が点灯し、高電圧バッテリーの冷却も機能しないおそれがある。		
改善措置の内容	①② 全車両、トランスミッション制御コンピュータとエンジン制御コンピュータの制御プログラムを対策プログラムに修正し、トランスミッションの初期学習を実施する。 ③ 全車両、エンジン制御コンピュータとマイルドハイブリッド用バッテリーの制御プログラムを対策プログラムに修正する。 ④ 全車両、ダッシュ・エレクトリカル・サプライユニットの制御プログラムを対策プログラムに修正する。		

不具合件数	① 13件 ② 29件 ③ 35件 ④ 35件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：電話、ダイレクトメール等にて通知する。または、車両のセンターディスプレイ画面へのメッセージ表示にて通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。		

車 名	型 式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	3CA-KH3R3P	「CX-60」	KH3R3P-100013～KH3R3P-113761 令和4年7月5日～令和6年8月27日	13,747	①12,514 ②13,747 ③12,965 ④13,728
	3DA-KH3P		KH3P-100015～KH3P-113068 令和4年11月18日～令和6年7月23日	13,052	④13,052
	5LA-KH5S3P		KH5S3P-100004～KH5S3P-101311 令和4年10月19日～令和6年7月8日	1,308	④1,308
	5BA-KH5P		KH5P-100009～KH5P-106364 令和4年12月14日～令和6年7月23日	6,354	④6,354
	(計4型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和4年7月5日～令和6年8月27日	(計34,461台)	

【注意事項】対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。